### 滋賀大学におけるアセスメント・ポリシー(学修成果の評価方針)

教育・学生支援機構 令和4年2月1日制定

滋賀大学は、次の方針に基づき学修成果の評価(アセスメント)を行います。

- ・大学がディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針) に定めた教育目標の到達度を測定し、教育課程が有効に機能しているかを確認する。
- ・一人ひとりの学生が身に着けた資質・能力を自覚でき、根拠をもって他者に説明できるよう にする。
- ・アセスメントの結果を学生及び教職員にフィードバックし、大学の現状把握、教育改革・改善及び学修支援等に活用する。

#### <方法>

ディプロマ・ポリシー (卒業認定・学位授与の方針)及び各科目の到達目標で定めた資質・能力の達成状況を、機関レベル (全学レベル)、教育プログラムレベル (学部・研究科レベル)、科目レベル (授業レベル)の各段階において測定・評価する。

測定・評価した学修成果・教育成果は、各レベルにおいて分析を行うとともに、適切なかたちで一人ひとりの学生にフィードバックして自覚を促すとともに、学内外への公表を行う。

#### <実施組織>

機関レベルでは教育・学生支援機構、教育プログラムレベルでは学部・研究科、科目レベルでは学部・研究科及び個々の授業担当教員がそれぞれ中心となって学修成果の評価(アセスメント)を実施する。

## <測定・評価項目>

別表のとおりとし、必要に応じて追加できる。

# 測定・評価項目

区分	入学時	在学時	卒業時・卒業後
機関レベル	<ul><li>✓入試成績</li><li>✓入学時意識調査</li></ul>	✓学生生活実態調査	✓就職・進学・資格取得状況 ✓卒業生・就職先アンケート
教育プログラム レベル	✔入試成績	✓ GPA 分布状況 ✓ 休学率、退学率、留年率 ✓ 在学生アンケート ✓ 学習活動(成果)の外部顕彰 ✓ 資格取得状況	<ul><li>✓卒業研究(卒業演習)</li><li>✓卒業論文(卒業レポート)</li><li>✓副専攻プログラムの修了状況</li><li>✓就職・進学・資格取得状況</li><li>✓卒業生・就職先アンケート</li></ul>
科目レベル	_	<ul><li>✓成績分布状況、単位修得率</li><li>✓授業評価アンケート</li></ul>	<ul><li>✓ 卒業研究(卒業演習)</li><li>✓ 卒業論文(卒業レポート)</li></ul>